

これがオススメ! 読み聞かせ本

中学年

指導要領で読み聞かせがすすめられて、読み聞かせについてのたくさん
の本が出版されています。また、ブックリストもたくさん出ていますが、さ
て実際に子どもたちに読もうと思うと、どの本がいいのか、どうやって読
んであげたらいいのか、困ってしまいます。「これなら楽しく読み聞かせが
できるよ」という本と読み方を紹介しましょう。

百万回生きて百万回死
んで、いろいろな飼い主に飼わ
れた猫が、白い猫に出会って
結婚し、死んだ後は二度と生
き返ることはありませんで
した。
大人から子どもまで幅広く
読まれ、ミュージカルにもな
ったお話です。
「なぜ猫はもう二度と生き返
らなかつたの？」と子どもた
ちに聞きました。子どもたち
は、言いたいことをうまく言
えないもどかしさを表情に表
しながら、それでも「だっ
て、白い猫を愛してたから」

と答えてくれました。他の子
たちもうんうんとうなずいて
います。身体がびりびりする
ほど感動したことを覚えてい
ます。
本当によい本は、本質的な
ことをきちんとわかってもら
える力があるんだと感じまし
た。二十八年前の教育実習で
の一年生への読み聞かせを昨
日のことのように思い出しま
す。それから何度子どもたち
と読み合ったことでしょう。で
も、読むたびに新鮮な気持ち
を味わわせてくれる本です。



『100万回生きたねこ』

佐野洋子 作・絵

(講談社)